

# 特別支援教育 算数・数学 徹底講座

2022年度

～個別最適な学びについて考える～

京都市内算数サークル

12月10日(土) 1:30～4:30 (定刻開始します)

会場 京都教育文化センター 地階公益事業室  
(京阪神宮丸太町駅下車5番出口徒歩5分 / 電話 075-771-4221)

参加費 1000円 (京都市内算数サークル会員は800円)  
定員 15人

- ※ 1) メールで事前申込みをしてください。万一中止の時は、メールでお知らせします。
- 2) マスクの着用をお願いします。
- 3) 定員に達していない場合は当日参加も可能ですが、万一中止の場合も連絡ができないことをご了承ください。



## 講師 // 川村和人

### <講座について>

「僕に方程式を教えてください～少年院の数学教室」(集英社新書)を読みました。数学の学びによって将来に希望を持つ青年たちの様子が報告されていました。私が提供する算数数学の授業は、子どもたちにどんな喜びを提供できているのだろうか? 定年退職後、聴覚障害のある生徒たちを前にして、あらためて「それぞれの生徒の学び」について考え直しています。さまざまな児童生徒さんの「認識のナゾ」について、互いに考えあい、少しでも解いていければ、と思います。

- ①聴覚障害のある生徒との実践を報告します。
- ②参加者の皆さんと共に授業検討会を行います。

### <自己紹介>

1960年、兵庫県神戸市生まれ。中学生のころより学校不適応。登校拒否。公立高校に入学するも中退。転居に伴って夜間定時制高校に入学。

自動車運転免許取得後は清涼飲料水の営業配達の仕事を続ける。25歳より通信制大学に入学し、30歳より特別支援学校(肢体不自由校)教諭に転職。

15年間勤務の後、普通科高校で社会科を5年間教える。高校の特別支援教育を経験。その後、特別支援学校に戻り、進路指導を担当。定年退職後は京都府立特別支援学校講師。

教員1年目から数学教育協議会に出会う。算数・数学に特化した障害児教育研究組織の安曇野研究会にも参加。障害児教育における算数・数学研究に夢中になる。今も。

1:15 受付

1:30

自己紹介・各自の問題意識

### ①聴覚障害のある生徒から学んだこと

聴覚障害のある中学部生徒への授業づくりから学んだことを報告します。「9歳のかべ」「生活言語と学習言語」など。

### ②学び直し教材と暦年齢教材について考える

各生徒の学習の到達点に合わせた教材選定をすべきなのか、暦年齢に合わせて課題設定すべきなのか、皆さんと考えあいたいと思います。

3:00

休憩

3:20

### ③授業を創る

参加いただいた先生方の授業創りを、参加の皆さんで共に考えていきたいと思います。

多様な障害・学びに合わせた指導法について知恵を絞っていきましょう。

4:30

感想文 & 次回へ向けて

<申し込み・問い合わせ> 本田陽一  
〒606-8411 京都市左京区浄土寺東田町37-9  
TEL・FAX・留守電 075-761-3590  
Eメール honda-kyoto@sky.plala.or.jp